

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 荒川化学工業株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 541-0046 大阪府中央区平野町1丁目3番7号
----	---------------------------	----	---

本票作成	部署名：水島工場 保安課
------	--------------

主たる業種	分類コード 16	業種名：化学工業
-------	-------------	----------

事業の概要	粘着付与剤、フィルム改質剤、製紙用薬品、合成ゴム重合用乳化剤の製造
-------	-----------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	水島工場	倉敷市松江4丁目1番1号

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      1    所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(令和 元 年度)	(令和 4 )年度排出量	目標年度(令和 6 年度)
	10,720 t CO <sub>2</sub>	9,208 t CO <sub>2</sub>	10,613 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 4 )年度排出量
	①	水島工場	9,208 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 2 年度	～	令和 6 年度	( 5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 4 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	9.9 %	1.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 固形生産量 (18,356 t)	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 4 )年度	目標年度
		0.557 t CO <sub>2</sub> /( t )	0.502 t CO <sub>2</sub> /( t )	0.551 t CO <sub>2</sub> /( t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 4 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

生産量の減少、電力排出係数の低下により、2022年度は温室効果ガスの排出量は減少した。但し、前年度対比、温室効果ガス排出量は減少したが、原単位 (t CO<sub>2</sub>/生産量 t) は同等であったため、今後の生産量やエネルギー使用状況を見ながら、エネルギー使用の効率化に努める。

**【推進体制】**

ISO14001のシステムに則って毎年、エネルギー削減目標を立て、各課で取組む省エネテーマを挙げて省エネ活動を行っている。また、エネルギーの削減状況については環境マネジメントプログラムで管理し、エネルギー管理委員会で省エネの方策を議論している。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
水島工場	<p>(令和4年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明のLED化による電力削減</li> <li>・集塵機停止による電力削減</li> <li>・高効率モーターへの更新による電力削減</li> <li>・スチームライン保温材増強による電力削減</li> <li>・簡易ボイラー更新による蒸気量削減</li> <li>・製造プロセスの見直しによる蒸気量削減</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水冷から空冷への切替によるクーリングタワー電力削減</li> <li>・空調機エアハンドリングユニット更新による電力削減</li> <li>・太陽光発電システム増設による購買電力の削減</li> <li>・蒸気漏れ補修による蒸気量の削減</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	有	岡山県矢掛町と森づくり協定を結び、町有林3.3ヘクタールの保全に向けてアカマツの植栽に取り組んでいる。植林及び下草刈等の環境整備を計画（3回/年）し、本年度はCO2森林吸収認定量7t以上を目指す。
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	太陽光発電による購買電力の削減（2022年度実績：144Mwh/年） 2023年度太陽光発電システム増設による購買電力の削減（2024年度実績予想：85Mwh/年）
その他	無	

**【その他特記事項】**

--